

## 一級自動車整備科

区分	科目名	実施学年	実務経験者の授業	時間数
学科（講義）	検査機器	1年	○	13

教科担当	実務経験
大塚 誠	トヨタ系ディーラ整備勤務
菊地 孝司	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務経験のある教員等による授業。</li> <li>・自動車整備士として実務経験がある教員がより実践的な教育を行う。</li> <li>・自動車整備士等の実務経験を活かし、自動車整備全般を職場での作業と同様な実践的内容を指導する。また、安全作業・環境整備についても同様に実践指導する。</li> </ul>	

科目の概要	自動車検査用機器の取り扱い 保守を理解する。
-------	------------------------

目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車検査に用いる機器の構造、作動、保守を理解する。</li> <li>・測定方法、診断方法を徹底理解する。</li> </ul>
-------	---

期	時間	授業内容
3 学 期	1	検査用機器概要
	3	サイド・スリップ・テスト、ブレーキ・テスト、スピード・メータ・テストの使用法
	1	スーパー・コンビネーション・テストの使用法
	1	ヘッドライト・テストの測定方法
	1	排気ガス（CO・HCテスト）測定器の使用法
	2	黒煙測定器の使用法
	3	オパシメータ、騒音計の使用法
	1	修了試験

### 成績評価

(1)

100点	80%	教程末・学期末などの試験
	20%	レポート・出席状況・学習状況等に基づいて評価

(2)

評価	5	4	3	2	1
点数	100～90	89～75	74～65	64～50	49～0

(3)

- ・原則として90%以上出席する。
- ・5段階評価で「2」以上はこの単位を認定し、「1」は不認定とする。